

設立趣旨書

1 趣旨

現在、急激な人口減少や高齢化により過疎化が進展し、暮らしの中の不安が増大しつつあります。

平成 26 年度に旧二木生小学校が廃校となり、その後地域の商店も撤退したり、廃業したりしました。加えて路線バスも減便され、自家用車を持たない家庭（特に高齢世帯の家庭）は、日用品の購入でさえ困難になっています。

高齢化率が 50%を超える当地域において、買い物だけでなく、庭掃除や電球交換等も自分たちで行うことが難しい家庭も少なくありません。

そのような中で、「にきぶ地域づくり会」は、地域の代表者及び各年代層で構成された検討委員会を開催し、住民アンケートを行ったり、専門家を招聘した勉強会を重ねたりして、解決方法を話し合いました。

その結果、地域内で助け合える仕組みづくりが必要ではないかという事となり、「にきぶ地域づくり会」において、この生活支援事業の立ち上げに関する費用が予算化されました。法人化初年度においては、法的要件や経済的な負担が軽い買い物代行、電球交換、庭掃除などから始めていきたいと考えています。

今回、法人として申請するに至ったのは、この生活支援事業等における信頼性の向上と将来的に展開したいと考えている移動支援にあります。移動支援は、道路運送車両法などにより、実施できる主体の要件が厳しく定められており、NPO 法人格を備える事で、移動支援を実施できる要件を一つ満たすこととなります。この移動支援が暮らしの中の不安解決にも繋がると考えています。

2 申請に至るまでの経緯

平成 23 年 4 月	「にきぶ地域づくり会」発足
令和 3 年 11 月	「にきぶ地域づくり活動センター検討委員会」を発足し 地域課題とその解決方法を議論
令和 4 年 4 月	「にきぶ地域づくり会」の定期総会において法人化の意思確認
令和 6 年 2 月 19 日	「NPO 法人 Smile ゆうかり」設立総会開催

令和 6 年 2 月 19 日

NPO 法人 Smile ゆうかり